第 58 回
織田幹雄記念国際陸上競技大会

4.29 ㊊

広島広域公園陸上競技場（ホットスタッフフィールド広島）

春のグランプリシリーズ大会のひとつである織田幹雄記念国際陸上競技大会に 3 名の選手が出場しました。
1500m では地元広島県出身の田村選手が 3/31 に更新したばかりの自己記録を更に上回って 8 位に入賞し、茨城県記録も更新する快走をみせてくれました。
また今回の結果から、5/19（日）に国立競技場で開催されるセイコーゴールデングランプリ陸上 2024 東京の選手に選抜されました。

田村選手、
茨城県記録を更新！

1500m **田村 紀薫** 選手

8位入賞 4分17秒44

自己記録更新！
茨城県記録更新！

現地、また配信にてたくさんの応援をありがとうございました。
今大会は調整段階で思うように調子を上げられなかったため、4 分 20 秒前後で走り切ることを目標としていましたが地元広島でのレースということで学生時代の恩師や友人からの応援も大変大きな力となり、3 月に出した自己記録の更新と 8 位入賞をすることができました。
陸上を始めたばかりの中学生の頃から走っている競技場でしたし、恩師や友人とも会えたことで初心を思い出せたり、また今後の頑張る力をもらえたとても有意義な大会となりました。
これからもレースが続いていきますが、日本選手権へピークを合わせられるよう取り組んでいきますので引き続きどうぞ応援をよろしくお願いいいたします。

日立女子陸上競技部事務局

LAURUS

5000m A組 花野 桃子 選手

24位 16分35秒32

今回は前回の金栗記念大会よりも良い内容とタイムで走りたかったのですが前半から思うように動かせませんでした。練習であれもこれもと求めてやっている中で走りの感覚が合わなくなっていて、気持ちも体もレースに合わせていくことができなかったと思います。レースに向かう段階での反省が多くあるので、現状を見ての自分に合った練習を大切にして調子をあげていきます。
次のレースでは自分らしい走りをして目標を達成できるように頑張ります。応援ありがとうございました。

5000m A組 小井戸 涼 選手

25位 16分36秒82

4/27 の日本体育大学長距離競技会 3000m から 2 日後の織田記念陸上の 5000m と連戦に挑みました。
自分の弱い部分を克服するための強化目的で 2 戦を走りましたが、2 戦目の今回は特に動かすことができませんでした。
狙い通りの走りはできませんでしたが、これからも挑戦することは大切にしながら、次のレースに向けてどう取り組んでいくかをしっかりと考え、頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。

応援ありがとうございました！